

ワタキューセイモア 米子工場リネン棟が8月初旬にオープンします。

生産量 一日3トン、定員14名です。

工場概要	100kg 洗濯機	……	3台
	50kg 洗濯機	……	1台
	100kg 乾燥機	……	1台
	60kg 乾燥機	……	1台
	ロール	……	1ライン



平成20年度 千鳥福祉会後援会総会

5月13日(火)17時 持田寮会議室にて
平成20年度千鳥福祉会後援会総会を開催しました。
出席者：会員総数163名、出席者50名、委任状59名、
合計109名



第1号議案 平成19年度事業報告

- 5月 9日 監事監査会
- 5月10日 第7回千鳥福祉会後援会総会開催(出席者48名)
- 7月22日 千鳥福祉会サマーフェスタ2007共催参加
- 8月10日 千鳥福祉会サマーフェスタ2007拡大反省会
ホテル白鳥(47名参加)
- 2月 6日 千鳥福祉会後援会理事会開催
- 6月・1月 後援会便り発行

平成19年度千鳥福祉会後援会決算書

(自)平成19年4月1日 (至)平成20年3月31日

【収入】			
費目	本年度決算額	摘要	予算額
会費収入	658,000	法人会員34社 個人会員92名	600,000
雑収入	150	預金利息	100
繰越金	112,153	前年度繰越金	112,153
計	770,303		712,253

【支出】			
費目	本年度決算額	摘要	予算額
事業費	500,000	サマーフェスタ2007	500,000
会議費	58,920	総会、理事会	50,000
通信費	40,150	切手	30,000
手数料	5,845	郵便局振込手数料・残高証明書発行手数料	6,000
印刷製本費	79,800	後援会便り(年2回)	51,000
雑費	10,000	香典	3,000
予備費	0		72,253
計	694,715		712,253

収入	770,303円
支出	694,715円
計	75,588円 ※次年度へ繰越

第2号議案 平成20年度事業計画

- 5月 9日 監事監査会
- 5月13日 第8回千鳥福祉会後援会総会開催 17時
- 7月20日 千鳥福祉会サマーフェスタ2008共催参加
- 8月 6日 千鳥福祉会サマーフェスタ2008拡大反省会
- 2月 日 千鳥福祉会後援会理事会開催
- 6月・1月 後援会便り発行

第3号議案 平成20年度千鳥福祉会後援会予算書

(自)平成20年4月1日 (至)平成21年3月31日

【収入】				
費目	本年度予算額	前年度決算額	比較増減	摘要
会費収入	650,000	658,000	▲8,000	法人会員 個人会員
雑収入	150	150	0	預金利息等
繰越金	75,588	112,153	▲36,565	平成19年度繰越金
計	725,738	770,303	▲44,565	

【支出】				
費目	本年度予算額	前年度決算額	比較増減	摘要
事業費	500,000	500,000	0	サマーフェスタ2008
会議費	60,000	58,920	1,080	総会、理事会
通信費	41,000	40,150	850	切手
手数料	6,000	5,845	155	郵便局振込手数料等
印刷製本費	80,000	79,800	200	後援会便り(年2回)
雑費	10,000	10,000	0	
予備費	28,738	0	28,738	
計	725,738	694,715	31,023	



～お礼～

千鳥福祉会 理事長 山本昌子

この一年、後援会の皆様には大変お世話になりました。決算報告のとおり、後援会の皆様からいただく会費のほとんどを夏祭りに使わせていただいております。そして、その祭りは、地域の皆様に愛され、「地域の祭りになりましたね」「祭りのボランティアさんや職員さんでしょうか、スタッフの方の賢明さに心打たれます」といっていただきました。

きれいごとで済まないときはたくさんありますが、今はひとつのプロセスと考え、続けていきたいとこの祭りの価値は高まるものと信じています。

また、5月の総会の時に稲塚会長さんから思いがけない言葉をいただきました。「山本さん、私は何気なくインターネットで障害者基本法を検索したら第6条に【国民の責務】とあって、【国民は、社会連帯の理念に基づき、障害者福祉の増進に努めなければならない】と書いてありましたよ。いやあ～驚きました。我々が責任と義務を背負っているんですね。」と。私が障がいがある方とかかわるようになって30年になりますが、違う業界にいた方からこんなことばをいただいたのは初めてでした。この出会いに感謝しなければならぬと深く感じた次第です。「案ずるより生むが安し」とはこのことですね。

なかなか成果の見えない事業ではありますが、未永くパートナーでいてくださいますようお願い申し上げます。

Support News

後援会便り

社会福祉法人 千鳥福祉会

〒690-0814 松江 市東持田町1415
TEL.0852-24-8820 FAX.0852-24-8825
ホームページ: http://www.9ocn.ne.jp/~chidori
メールアドレス: chidorifukushikai@luck.ocn.ne.jp

2008年6月15日 No.14

感動と共感



千鳥福祉会後援会 会長
稲塚 公郎
(松江土建株式会社社長)

私は先日、島根県民会館で公演された、地元の美月波としやの会(家元美月波利哉さん)の「美月波創流30周年記念舞踊公演」に出かけ、6時間近くに亘り、古典や地域に伝わる歴史や文化を題材とした、芸術性の高い日本舞踊をゆっくりと拝見させていただきました。目を見張る豪華できらびやかな衣装の数々、一生懸命に踊る社中(素人の会員)の立方(たちかた)さん達、迫力あるプロの地方(じかた)さん達の長唄や鳴り物の演奏など、日本の伝統芸能である日本舞踊の素晴らしさを十分に堪能しました。観客の中のお一人が後日、新聞の読者のひろば欄に「喧騒なこの時代に、時を超越し悠久の歴史に思いをはせる豊かな古典芸能に浸れる場があることに改めて驚きました。」と感動のことばを寄せておられました。松江開府400年祭に相応しい演目が上演され、子供さん達も参加し、あどけなく踊る姿が観衆にやすらぎと感動を与えました。

日本舞踊の講演会と言えば時間が長く、とかく敬遠されがちですが、当日は長時間の公演にも拘わらず、満員の観客は途中で帰る人も無く、大いに満足し公演は大成功の内に修了しました。

終わって社中の方から、この1年間辛い練習の連続でした、さらに運営上の意見の違いなどで精神的にも肉体的にも疲れ、指導する方もされる方も大変で、一時はどうなることかと心配で眠れなかったと伺いました。

しかし結局のところ、関係者全員の強い結束力と精神力が支えとなり、次々と難問を乗り越えながら修行に励んだ成果が観客を引き付け、舞台と観客が一体となり会場を盛り上げて、毎回多くの観客を動員できる原動力となっていることを知りました。

さて、多くの人を集めることにおいては、千鳥福祉会も決して負けてはいません。今年も季節がやってきた我が「サマーフェスタ」のあの人の賑わいは、関係する全ての皆さんの福祉への思いや姿勢、努力が一つになり、多くの人達に共感を与え評価されてきた証しであると思います。

どうか今年も全員で労を惜みず果敢に行動し、知恵と工夫で盛り上げ、地域の皆様の理解と協力を頂きながら大成功となることを願っています。



朝日山は標高317メートル有り頂上には観音堂、隣に庫裏も有り住職が住んでいらっしゃいます。松江市内、宍道湖、恵曇港も眼下に見ることもでき眺望は素敵です。

後援会会員 多久和宏朋さん



「経費の削減」



千鳥福祉会後援会 副会長
伊藤 立身
(和幸電通株式会社常務取締役)

私達のまわりは原油価格の高騰に伴い、食料品を始めとする全ての原材料価格が流動している不安定な状況となっています。

後援会各事業所の皆様方にとっても、必要利益の確保が至難の技と思われる。また、家計のやり繰りに四苦八苦されている個人会員の皆様方の、苦悩も計り知れないものがあると思います。

取分け、私達には、今のガソリン高騰の直撃は、避けて通れない心頭頭の痛い重要な課題になっております。

当社は、一般的に作業の効率化、時間外労働(残業)の削減を謳っていますが、数年前に「ノー残業デー」を毎週「水曜日」に実施していましたが、人件費・光熱費等の削減の為、再び実施して行く必要性が出て来たかなと考えています。また、当社を含む和幸グループ5社では、環境省が提唱する地球温暖化対策の一環として「クールビズ」・「ウォームビズ」を実践し、社員自らエアコンの適正温度の設定、時間を問わず不必要な照明の消灯などを心掛けて、経費削減策の一端として推進しています。

我が家の経費削減策は、電気代とガス代のシミュレーションデータをもとに、光熱費の改善は可能という結論から、エコキュートを設置しました。以前から使用している太陽熱温水器との併用を行いつつ、この先一年間のデータを確認し、今後の検討材料にしたいなと思っているところです。

「我が家の大蔵大臣、家内曰く、それよりもお父さんの飲み代の削減が、一番効果があますよ!ですって。御もっとも! 御もっとも!」

終わりに、日本経済は、原油価格の高騰、食品偽装、賞味期限改ざん、中国冷凍食品の薬物混入、建築物構造計算書の偽装問題などと、法的遵守を無視した不祥事が次々と報道され、明るい材料に乏しくなっております。そこに生活する私達はどこまで耐えられるか分かりませんが、国、県、市町村に景気回復策を講じていただくことを期待しながら、事業の継続と、皆様方それぞれの明るい幸せな生活が維持される事を願っています。

～ 一体どうなるのか ～

後援会便りを年2回発行しておりますが、今年は新しい取り組みとして、テーマ性のあるお便りに挑戦してみようと考えました。～少しテーマが大きすぎるのではというアドバイスもありましたが「話は大きいほうがおもしろい」と聞く耳持たず～

世界のエネルギー問題はどうか、地球の環境破壊はどうか、人の心はようになっていくののだろうかなど気がかりなことは山のようにあります。そこで、今回は中国電力株式会社様、伊藤忠エネクスホームライフ西日本株式会社様、ふたばタクシー株式会社様、光洋石油様を訪問し、お話をいただいたり原稿をいただいたりしました。会員の皆様との新しい意見交流が始まることを願いつつ・・・

中国電力株式会社島根支社

広報担当マネージャー
角田 敦志

中国電力では約7～8割を火力発電で供給していますが、燃料となる資源（石油・石炭・LNG）には限りがあり、発電所ではCO₂排出量削減など環境への対策が必要です。

世界のエネルギー資源は、今のまま使っていけば、石炭155年、ウラン85年、天然ガス65年、石油41年程度でなくなると言われています。

また、エネルギー資源の約96%を輸入に頼っているため、価格や供給量の変動が発電コストに大きく影響してきます。

中国電力では、環境にやさしい、より安価で品質の良い電気を将来にわたって安定してお客さまへ届けるために、一つの燃料に偏らず、特徴を活かして最適な運用を行うことが重要と考えています。

最適なエネルギーの組み合わせは、原子力、石炭火力、その他（水力、LNG火力、石油火力など）がそれぞれ3分の1の比率で、それぞれの特徴をバランスよく組み合わせるのが、電源構成の「ベストミックス」といいます。

しかし、現在の中国電力の電源設備構成比率は、原子力8%、石炭火力34%、その他58%と原子力の比率が全国平均21%と比べてかなり低くなっています。

そこで、現在、平成23年の営業運転開始を目指して、島根原子力発電所3号機（出力137、3万kW）の建設を進めています。

石炭・石油・LNGなどの化石燃料を利用する火力発電は、燃料を燃やした時にCO₂が発生します。一方、原子力発電は、燃料を燃やさないでCO₂の排出量が少ないのが特徴です。

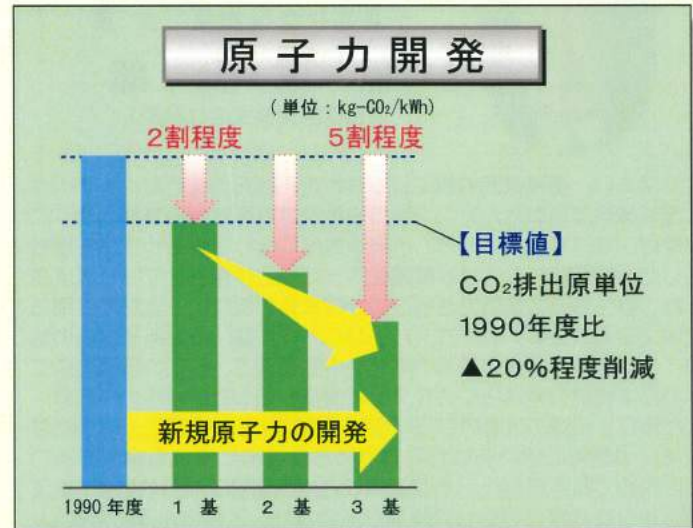
CO₂の排出量が少ないのは、原子力発電の他に太陽光発電・風力

発電などの自然エネルギーを利用したものです。中国電力では、これら新エネルギーの普及促進に貢献するための対応、支援も行っています。

その他、石炭火力発電所で燃料の一部を木質バイオマスで代替する混焼試験を行うなど、エネルギーの効率的利用に資する先進的な技術の開発・導入に向けた取り組みも積極的に進めています。

また、原子力発電では、使用済みの燃料から再処理して取り出したプルトニウムを、ウランと混ぜて混合酸化物燃料（MOX燃料）をつくり、現在の原子力発電所で利用する「プルサーマル」を実施する計画としています。

中国電力は、これからもお客さまに安心して電気をお使いいただけるよう「供給安定性」「環境性」「経済性」を追求していきます。



ふたばタクシー株式会社



常務取締役
横山 正二 様

「会社訪問」

宮廻：お忙しいところ快く対談を受け入れていただきありがとうございます。とは言いませんが、テーマにこだわらないで、普段お考えになっておられることなど、ざっばらにお話が伺えればと思いますのでよろしくお願い申し上げます。

横山：ふたばタクシーの常務取締役をしています横山です。

大変になりましたね。過去にはオイルショックなどもあって、いろいろ体験はしてきていますが、LPG（液化石油ガス）が原油価格の高騰にこれほど左右されるとは予想外でした。ガソリンはセルフのスタンドができていますが、我々の多くが使っているLPGは、昔は車に入れるとき熱を奪うのでエンジンが凍るなどのトラブルがありました。今は素晴らしい技術があってそんなことはありません。また、点火するときにガス化するのが高い安全基準が設けられており、発展途上国では簡単には消費が伸びないだろう、そしてLPG価格は動かないと危機感を持っていませんでした。

ところが、5～6年前から後進国もLPGを使うようになってきました。そして、中国などは、日本ほどには安全基準が高くないことや、経済保護政策があるので、大量に仕入れた原油を企業や国民に安定価格で提供しています。中国・インドなど、あれほどの人口や企業がどんどん消費する大量消費の時代に入ったわけです。ここに来て大手の商社が安定供給ということをやわなくなり、我々も更に心配が増えてきました。

宮廻：今後のLPG価格の見通しはどうか。

横山：これ以上の高騰は我々業界の死活問題です。産油国に価格高騰で大変な資金が流れ込んで、また、それが投機に流れるといった悪循環が続く限り価格安定は難しいでしょう。日本での液化天然ガスの生産もそう簡単ではないでしょう。したがって、当面値上げも予想しながら燃料効率を高める必要があります。

代替ガソリンの話もありますよね。鶏もえさ代が上がって大変だという話で、知り合いに、休耕田があるのにとろころこしぐらい日本で作ったらどうかという話をしたことがあるんですよ。ところが日本で作っても3～5倍の価格になるそうです。如何に日本では生産コストが高いか思い知らされました。

宮廻：私どもも灯油ボイラーを使ってクリーニングの作業をしていますが、自分達の責任の及ばないところで大きな経費が発生して工賃が下がってしまうわけですから、つらいのですよ。作業規模やもろもろの条件を考慮すると重油等に変えてもプラスにはならないので、困っています。我が家は都市ガスを使っていますが安いんですよ。持田地区にも整備されればいいのですが。

横山：そうですね。都市ガスは液化天然ガスですので原油高騰の影響は少ないといわれています。松江市営バスは天然ガス車を運行しています。我々タクシー業も天然ガス車を導入できれば長期的価格安定が期待できますが、今現在は充填に時間がかかったり満タンでの走行距離も短いことなど困難が多く無理なようです。

宮廻：つらいですね。ふたばタクシーさんのほうではどんな対策を立てておられますか。

横山：コスト対策ですね。燃料費は去年から30%以上の値上が

りです。事務費削減は限界がありますから、人件費、燃料費、車輛にかかる費用の削減ですね。

○超過勤務をなくす ○アイドリング禁止 ○無駄な動きをなくし最短距離で動く ○車輛を長持ちさせる ○型式が古くなったものの更新時期を考える

といったところでしょうか。

運転手の意識をどこまで高めるかについて粘り強くやらねばなりません。

宮廻：日本の社会も一緒ですね。今日は、雇用について一言お願いしようと思っておりますがいかがでしょうか。

横山：私が所属している松江葵ライオンズクラブでは、カンボジアに小学校を建設したり、教材や衣類を送る支援活動をしています。シャツやゴムぞうりももらって喜んで通学している子供達からの感謝文を手にしたときは正直ジーンとききました。そういうことをいえば日本は豊かです。日本人は「満足」ということばの中身をもう一度考える必要がありますね。

日本は明らかに豊かです。我々世代は豊かな社会を求めて懸命に努力をしました。決して、希望する仕事にみんながつけなかったわけでもないし、学校を卒業したら、今日からは親に迷惑を掛けない、自分で生きていくと覚悟することが当たり前でした。今日の雇用状況は我々のような3kといわれる業種は労働者不足が深刻です。若い労働者はほとんど入社がなく、定住者の再雇用で何とかカバーしているのが現状です。今、正社員とパート職員との賃金格差が大きくクローズアップされていますが、我々の業種には関係ない話で、もっと若者にどんな仕事でも積極的に就いてもらいたいものです。そうすればパート社員の減に繋がり、格差問題の解決になると思われますが・・・

宮廻：そうですね。今日はお忙しい中、時間を作っていただきありがとうございます。

光洋石油



代表取締役社長
安部 賢治 様

ガソリン価格が安定しない為、消費者の皆様も大変であろうと思います。

ガソリン価格には1L当り53円80銭の税金が上乗せされています。ガソリン税は正式には揮発油税と地方道路税を合わせたもので、53円80銭のうち、28円70銭が揮発油税で、25円10銭がかさ上げ部分の地方道路税です。地方道路税は地方と書いてあるので地方税のように思いがちですが、国税で国と地方の道路財源として使われるものです。いわゆる道路特定財源です。30年以上続いたこの地方道路税（道路特定財源）がこの3月に失効しました。一ヶ月ほど復活となり、価格変動への対応も重なり疲れましたが、毎朝の気持ちの切り替えが大切です。笑顔で頑張っています。

伊藤忠エネクスホームライフ西日本株式会社



松江支店長
田坂 巧 様
松江営業所長
中村慶次郎 様

山本：今日はお忙しいところありがとうございます。

田坂：松江支店長の田坂です。平素は弊社ガス供給に格別のお引き立てを賜わり有難うございます。

中村：松江営業所長の中村です。今年も7月20日開催のサマーフェスタには露店用のプロパンガスを提供させていただきます。

山本：毎年、お世話になり大変助かっています。

田坂：さて今日は、我々が取り扱っていますLPG（プロパンガス）の現況などについてお話をさせていただきます。LPGは原油から生成されています。ご存知の通り今原油の高騰により、原油にかかる全ての物価が上がっており、LPGも同じ現象に陥っています。

山本：本当に全ての物が上がり、私たちの生活に大きな影響が出ていますね。

田坂：原油は輸入に頼らざるを得なく、サウジアラビアなど産油国が価格決定権で大きな力を持っていますから、一方的に価格が決まってしまう。今の価格が妥当なものであるかという点については、国同士の話し合いが必要です。燃料高騰でイカ釣り漁船が休業というニュースもありましたが影響は深刻化しています。ご参考までに、資源エネルギー庁石油流通課から出されたLPG価格動向の資料をお持ちしました。

山本：難しいですね。6月の通告価格は史上最高値記録とありますね。なんと5年前と比べて3倍、10年前に比べれば6倍強、それほど地球の原油残量の危機なのかというとそう単純な話ではなく、投機もあり、後進国の消費の伸びもありますね。

中村：中国です。オリンピックですよ。ただ、オリンピックが終わって本当に原油価格が下がるか、難しいところですね。

山本：ほう～。オリンピックが次ぎアフリカにいくとどうなるか。そんなことはないですよ。ところで、伊藤忠さんもLPGの値上げ実施ですか？

中村：誠に恐縮ですが、原油の高騰により、お客様に対して値上げを昨年11月と今年の2月と2回実施させていただきました。

山本：そうですね。消費者にとっては頭がいたいですね。

田坂：はい。我々も一般消費者の方への影響を極力抑えるよう経費削減を徹底していますが、それでは抑えられないのが現状です。あとは、安全・安心に使っていただく為のサービス向上に努めております。

山本：ガスって怖いというイメージがありますよね？

中村：今は、ガス器具一つ一つに安全装置がついています。つまりうっかり消し忘れたとか震度5以上の地震が発生した時には、ガスメーターでガスが遮断する安全設備で提供しています。最近は、ガスの事故は本当に少なくなっています。

田坂：先日東北地方で地震が発生しましたが、数年前の阪神大震災でLPGの復旧が一番早いことが実証されました。災害に強いのもLPGです。我々がそういった面を大切にしていることを理解していただければ本当に助かります。一方的に難しい話ばかりして、本当にすみません。

山本：いいえ、本当に今日はありがとうございました。

中村：今後共、宜しくお願いいたします。